

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、17人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

会派名など	質問者数
水曜会	5人
公明党	4人
誠勇会	2人
日本共産党	2人
市民連合	2人
新政クラブ	1人
無所属	1人

*一般質問の録画放送を福山市のホームページで見ることができます。

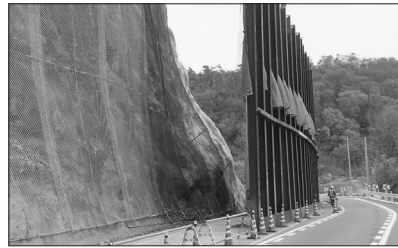


早川 佳行
水曜会

国道182号迂回路の整備は

問 加茂町百谷地内で昨年7月、山際の土砂が崩壊し全面通行止めとなった。復旧工事の進捗状況と迂回路の整備の考えは。

答 復旧工事の進捗は、8月6日から片側交互通行が可能となり1月下旬に暫定2車線の供用を開始、3月中旬に全体工事が完了する予定。



迂回路の整備について、国道182号の全面通行止めの際に一部車道の迂回路として使用された市道北山9号線は、交通量が少なく急峻な地形のため全線の整備は困難だが、迂回路として使用されたことを受け待避所の設置などを検討している。



熊谷 寿人
水曜会

第五次福山市総合計画策定の進め方は

問 ①次期総合計画策定に、どのような視点で取り組むのか。
②国土形成計画との関連性は。
③市民アンケート調査の結果をどのように生かすのか。
④今後のスケジュールは。

答 ①人口減少社会であっても

誰もが心豊かに生き生きと暮らせるまちづくりの実現を視点に取り組む。

②総合計画は、国土形成計画の特色や連携中枢都市圏構想の目的を踏まえて策定する。

③アンケートは行政サービス等に対する満足度・重要度を把握するため実施したもので、総合計画に位置付ける施策の優先度を導くことができる。

④年度内に基本構想の素案を作成し、パブリックコメントを実施予定。新年度から基本計画の検討を行う。



高田 健司
水曜会

「福山とんど」への思いと継承の意義は

問 「福山とんど」への思いと地域行事としての継承は。

答 「とんど」は本市を代表する伝統行事であり、こうした郷土の伝統文化を継承し、守り育てることは大変意義深いものである。昨年9月に自治会・町内会を通

じて、地域行事として市内で行われている「とんど」の状況調査を実施したところ、80学区・地区のうち65学区・地区で実施されており、単位自治会・町内会で実施されているものを含め、170を超える「とんど」の展示や火入れ行事が行われていた。

今後とも各地域それぞれの特色を生かしながら、市民の皆さんの自主的な取り組みにより、全市民的な新春のイベントとして広がっていくことを期待する。

*12月定例会の一般質問の録画放送を見る場合
福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。